

令和6年度（ 体 育 ） シラバス

| | | | | | |
|-------|--|-----|-----|-----|----|
| 教 科 | 保健体育 | 科 目 | 体 育 | | |
| 単 位 数 | 2 | 学 年 | 3 | 類 型 | 共通 |
| 教 科 書 | 現代高等保健体育（大修館） | | | | |
| 学習目標 | 体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を育成する。 | | | | |

授業計画

| | 学習内容 | 学習のねらい |
|------|---|--|
| 1 学期 | <ul style="list-style-type: none"> ・体づくり運動 ・球技 ・体育理論 | <ul style="list-style-type: none"> ・体づくり運動では、体づくり運動の行い方、体力の構成要素、実生活への取り入れ方などを理解するとともに、自己の体力や生活に応じた継続的な運動の計画を立て、実生活に役立てることができるようにする。 ・球技では、勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができるようにする。 |
| 2 学期 | <ul style="list-style-type: none"> ・球技 ・体育理論 | <ul style="list-style-type: none"> ・体育理論では、スポーツは、各ライフステージにおける身体的、心理的、社会的特徴に応じた多様な楽しみ方があること、また、その楽しみ方は、個人のスポーツに対する欲求などによっても変化することや、生涯にわたってスポーツを継続するためには、ライフスタイルに応じたスポーツとの関わり方を見付けること、仕事と生活の調和を図ること、運動の機会を生み出す工夫をすることなどが必要であることを理解する。 |
| 3 学期 | <ul style="list-style-type: none"> ・球技 | <ul style="list-style-type: none"> ・球技では、勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができるようにする。 |

評価の観点及び内容、評価方法

| 評価の観点及び内容 | | 評価方法 |
|---------------|---|--|
| 知識・技能 | 運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けることができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・スキルテスト ・授業観察 ・定期考査 |
| 思考・判断・表現 | 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・レポート ・発表の内容 ・ノートや課題等における記述 ・定期考査 |
| 主体的に学習に取り組む態度 | 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・授業に取り組む態度 ・授業観察 ・ノートや課題等における記述 ・自己評価 |

